

## 被膜型強力汚染防止・濃色・光沢復元

イシノール

# アイバリア

# アイバリアTK-8

『アイバリア・アイバリアTK-8』は石材・タイルの表面に被膜を形成し汚染を防止します。また、濃色仕上げや艶出し・復元としても使用します。

### 【効果・特徴】

●強力汚染防止	・重歩行床面 ・飲食店床面 ・トイレ床面 等  きつい汚染が想定される箇所に最適。
●施工が容易である	程よい乾燥時間で施工性に優れています。
●安全	厚生省告示第 370 号・食品、添加物の規格基準に適合 ( 財団法人 日本食品分析センターにて分析 )
●耐候性	雨水や日光による変色はありません。

### 【対象素材】 推奨する主なる石材

○ 御影石   ○ 磁器タイル   ○ スレート   ○ 玄昌石 等

石材・タイル専用コート剤です。

### 【性 状】

外 観	透明～微黄色透明液体
有効成分	アイバリア                   30% アイバリア TK-8           60% (特殊シリコーン樹脂)
被膜硬度	鉛筆硬度 5 (アイバリア・アイバリア TK-8)
取 扱 い	火気厳禁 第 4 類第一石油類 危険等級 II
貯 蔵 性	3 ヶ月 (1～30℃密閉未開栓状態で保管)

⇒製品安全データシート (MSDS) を読んで、取り扱いには十分に注意してください。

---

# 施工マニュアル

## ・アイバリア ・アイバリアTK-8

---

本施工前に必ず、小面積での事前テストを実施して確認をしてください。

### 塗布器材

刷毛、ウェス、フラットモップ等、均一に塗布できるもの。専用器具はありません。

塗布器具、拭取り材料は必ず乾燥した、キレイな状態のものを使用してください。

### 洗浄

塗布前は必ず洗浄をおこない、キレイな状態で塗布します。

イシクリーンシリーズ洗浄剤を使用してください。（カタログを参照願います）

### 乾燥

対象素材が十分に乾燥していることが、塗布施工するにあたり必須条件となります。

○洗浄後、24時間以上の乾燥時間をお勧めします。

### 仕上げ方法

仕上げ状態を選択してください。仕上げ方法により塗布方法が異なります。

- ・ 艶あり仕上げ（光沢あり）×滑る場合があるので注意！確認してください。
- ・ 艶消し仕上げ（光沢なし）

### 塗布方法

- ・ 艶あり仕上げ（光沢あり）⇒ 塗布膜を残す方法

×研磨（鏡）面ではムラが出ますので、避けてください。

#### 塗布

原液を刷毛、ウェス、フラットモップ等で均一に塗布して下さい。  
目地部分を先に塗布してから、石材タイル面に薄く、やや押し付け気味に縦横に一回ずつ塗布します。  
塗膜が均一にならないものや、もっと艶（光沢）が欲しいという場合は重ねて塗布します。

#### 養生

6時間以上は水がかからないようにして下さい。  
24時間は一般歩行を避けて下さい。  
養生時間は気温や天候により変わります。

## ・ 艶消し仕上げ（濃色・光沢はなし） ⇒ 塗布膜を残さない方法

**塗布** 原液を刷毛、ウェス、モップ等で均一に塗布して下さい。  
拭取り作業は、すぐに手作業によるものとなりますので手の届く狭い範囲に塗布を行なってください。

**拭き取り** 塗布後、30秒前後（※）したら布・紙ウェス等で  
ていねいに石材、タイルに樹脂を刷り込むようにして、表面に残った樹脂分の拭き取りをします。  
⇒ 気温、石材の状態によって時間は変わります。  
※放置時間が長すぎると、硬化が始まり拭き取りにくくなります。  
拭き取りが不十分だと、ムラが生じます。

**再塗布** 追いかけて、前記と同じ方法でもう一度繰り返し塗布作業を行なって下さい。

**養生** 6時間以上は水がかからないようにして下さい。  
24時間は一般歩行を避けて下さい。  
養生時間は気温や天候によって異なります。

### 【注意点】

本体から他の器に移して使用する場合、早目に使いきってください。

余った液剤は戻さずに廃棄してください。

### 【標準塗布量目安・面積/L】

御影石	研磨（鏡）面	30㎡～
御影石	凹凸（ジェットバーナー）面	20～30㎡
磁器タイル	凹凸面	30～50㎡
玄昌石・スレート	割肌	20～40㎡

※ 上記の塗布量は目安です。事前に塗布量と仕上り状態を確認して下さい。

※ 目地の幅・面積により上記の目安塗布量より少なくなる場合があります。

### 仕上がり確認

艶や濃色の色合いは、翌日、乾燥して落ち着いた状態で確認してください。

### メンテナンス

汚れが付着しないというものではありません。汚れの付着力が弱く、染みを防ぐものです。よって、最小限の清掃メンテナンスは必要です

#### 日常

除塵を主にして、自在ホウキや掃除機で吸引します。

必要に応じて、洗剤を使用してモップ拭きや自動洗浄機で洗浄をします。

#### 定期

中性洗剤「イシクリーンスーパーSP」や「メンテクリーナー」を基本として、ナイロンや白パットでポリリッシャー洗浄を実施します。

汚水は必ずバキュームで吸引して、リンスは十分におこなってください。

#### 注意

×強アルカリ洗剤と塩素系洗剤は使用しないでください。



## アイバリアTK-8・アイバリアの施工にあたって

### 注意点

#### 塗布施工するにあたり

1. 下記の場合には、施工は避けて下さい。

① 天候 ー特に外部での施工ー

a. 雨天時での施工

施工前／施工中／施工後に過剰な湿気や水がかかると、ムラになり白く固まってしまうので雨天時には施工しないで下さい。乾燥養生の間にも雨があたらないよう、施工後の天候にも気をつけて下さい。

b. 暑い時期／気温25℃以上での施工

寒い時期／気温5℃以下での施工

石材が熱いと乾燥が早すぎ、拭き取りがうまくいきません。

② 石材の状態

a. 濡れている状態／湿気の多い状態

b. 石材下部から水が染み上がっている状態ー斑点状

c. 目地周辺に水やコーキング材の油分シミがある場合

d. ワックスが塗布されている、またはされたことがある石材

特にバーナー等の凹凸仕上げ面では、石材の空隙に浸透したワックスが完全に除去することが難しいため。

⇒いずれの場合も保護剤の均一な浸透が妨げられるため、色ムラが発生します。

2. 均一な色相に仕上げるための確認作業

新築時においても塗料、コーキング、モルタル等が付着していることが、多くありますので、必ず除去してください。

特に目地周辺では、それらが石材側面より染み込んでいることがありますので、水を染みこませ、色合いや乾燥具合などで確認してください。

3. 裏面／側面処理材として使用しないで下さい。

セメントモルタルやコーキング材とは接着しません。

#### 剥離について

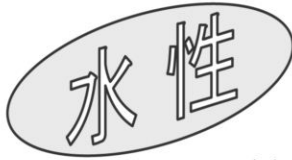
専用剥離材「イシノールハクリ」と「ネンドル」による湿布吸着方法で剥離することができます。

⇒再塗布を前提とした剥離をする場合は弊社へ、ご連絡ください。



〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8  
C&Cグループ直通／Tel. (0258) 32-4453  
Tel. (0258) 32-4411 (代) Fax. (0258) 32-4669  
URL <http://www.konsho.co.jp>





## 無機系浸透性吸水防止剤 (白御影石用)

# イシノール® アクアクリア

「アクアクリア」は、水性の無機系浸透性吸水防止剤です。  
微臭、無溶剤で引火性はありません。工場内処理など安全面の配慮が必要な箇所での施工に最適です。保管も安全です。

### 効果・特長


- 石材の色相、風合いをほとんど変えません。(自然色仕上げ・艶はできません)
- 石材内部に浸透し耐久性に優れています。
- 吸水防止性能に優れています。
- 水性タイプですので、作業性に優れています。
- 石材の通気性を損ないません。

### 取扱上の注意

1. できるだけ皮膚に触れないようにし、保護手袋、前掛け等を着用してください。
2. 目に入った場合には、水でよく洗い流した後、医師の診察を受けてください。
3. 取り扱い後は、手洗い・うがいを十分に行なってください。
4. 皮膚や作業服等に付着した場合は、水とセッケンで十分洗い流してください。
5. 容器から出し入れする時は、こぼれないようにしてください。こぼれた場合には、ウェス等で拭き取ってください。
6. 直射日光の当たらない冷暗所で保管してください。また、凍るおそれがあるので0℃以下での保管は避けてください。

### 標準塗布量

- 白御影石 鏡面仕上げ ...0.05~0.1 L/m<sup>2</sup> (10~20m<sup>2</sup>/L)
- 白御影石 ジェットバーナー仕上げ...0.1~0.15 L/m<sup>2</sup> (6~10m<sup>2</sup>/L)

 御影石の種類によって異なります。  
色相を確認するため、本施工の前に必ずサンプルにてテスト塗りをしてください。

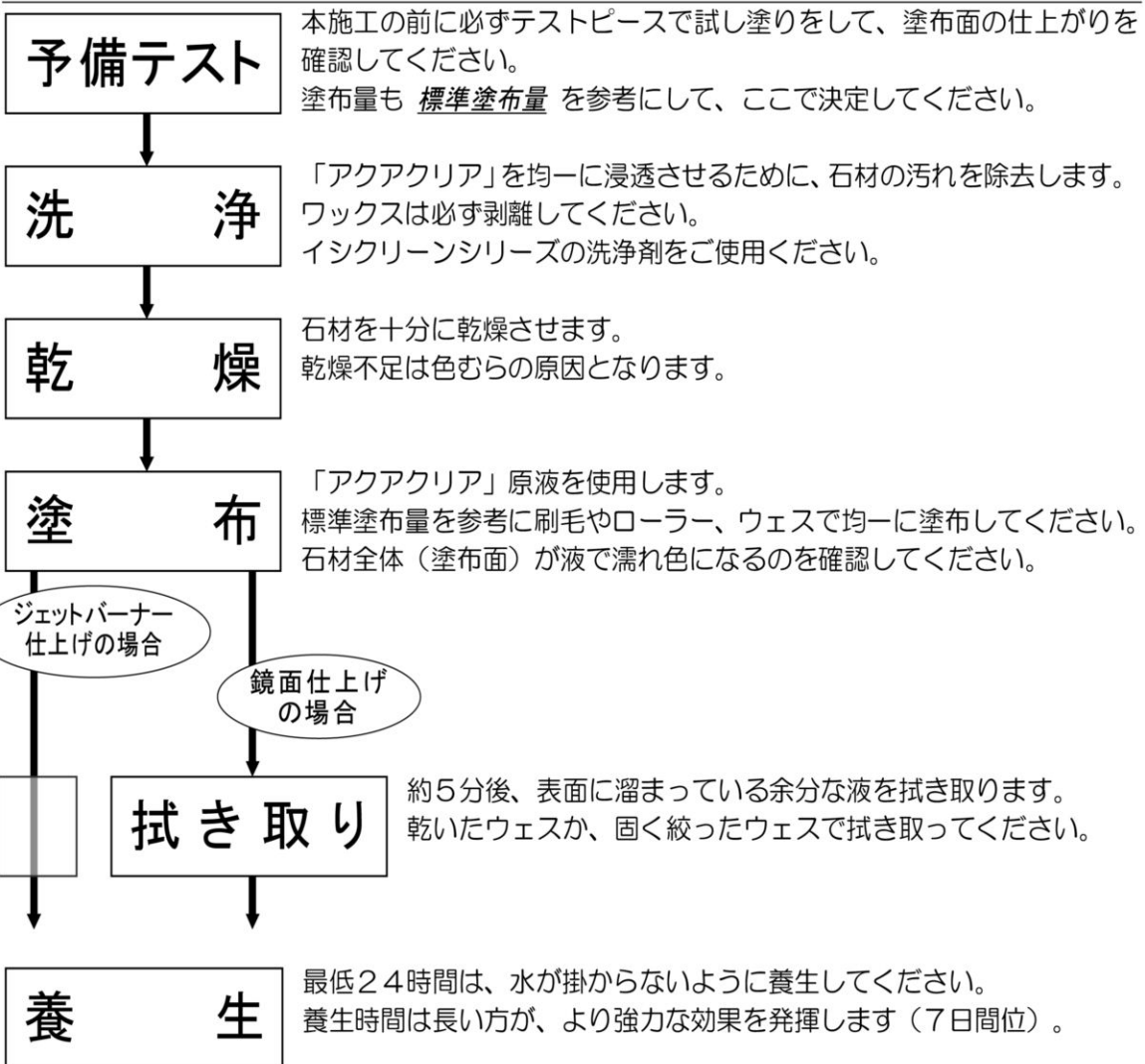
### 荷姿

- 4L入り(ポリ缶)×4
- 10L入り(キュービテナー)

### 性状

- 外観 無色透明液体
- 比重 約1.1
- pH 約1.3

## 施工方法



※1 液だまりが残った場合はすみやかに拭き取ってください。

## 施工上の注意

- 必ずテスト施工を行ない、変色の有無、塗布量を確認してから本施工に入ってください。
- 本品は白御影石用の保護剤です。それ以外の石材の使用は避けてください。
- 鏡面仕上げの場合は拭取りを十分に行なってください。環境にもよりますが、塗布後5分以内に石材表面に残っている液を拭取ってください。
- 石材表面が熱源や直射日光で熱くなっている場合は、「アクアクリア」が浸透せずに表面で硬化し、白色結晶が固着する原因となります。
- 使用した刷毛、ローラーなどは施工後、直ちに水洗いしてください。  
(撥水効果により使用できなくなります)
- ガラス、アルミサッシなどに誤って付着させてしまった場合には、直ちに濡れたウェスなどで拭き取ってください。

※ 使用上の注意や保管方法の詳細につきましては、製品安全データシート（MSDS）を参照にしてください。



# セメント強化・接着強化剤

## イシセメントF

「イシセメントF」は、セメントに混ぜて使用することにより、セメントの強度を向上させます。さらに、セメントと石材を強固に結合させるため、石材との優れた接着性が得られます。

### 効果・特長

- 「イシセメントF」はコンクリート・モルタル成型時に混和して使用します。
- 凝結安定性に優れ、十分な可使用時間（1.5時間程度）があり、ソフトな作業性を有します。
- 1回の追いかけ塗りが可能で厚塗りができます。  
（塗継ぎ間隔は不要で、約40～100mm程度の厚塗りができます。）
- 乾燥後、接着強度・曲げ強度に優れたセメント・モルタルを得ることができます。

### 用途

- イシノールシリーズの保護剤で裏面処理した石材の接着モルタルに使用します。
- 石材・タイルの目地止め。
- 外壁および天井部の補修。
- コンクリート構造物の欠損部の補修。
- 防水工事の下地補修。

### 配合・使用方法

- 「イシセメントF」をセメントに対して5～20%（重量比）の割合で混和使用します。  
（セメント1袋（25kg）に対して1.25～5kg使用します。）
1. 現場施工前に、原材料で試験練りを行ない、添加する水の量を決めてください。
  2. セメントと砂を空練りします。
  3. 「イシセメントF」を混和し適度に攪拌した後水を添加し、均一に混合してください。

### 施工上の注意

- 必要に応じ、「イシセメントF」混入時に消泡剤を使用してください。  
長時間混練りしますと、空気の混入により「イシセメントF」の接着効果が減することがあります。
- 「イシセメントF」は金属に対して接着性が良いので、ミキサーおよび使用した道具は直ちに水洗いしてください。  
水洗いしても取れない時は、熱湯を使用すると良く取れます。
- 古い石材は、劣化した部分を取り除いてから施工してください。  
また、下地からのゴム・油類・サビなどを良く取り除いてください。



注意

「イシセメントF」と「エフロノンリキッド」を混合して使用しますと、「エフロノンリキッド」の防水性に影響が出てきます。

## 「イシセメントF」テストデータ

接着強度 (kg/cm<sup>2</sup>)

モルタル添加	無	添	加	イシセメントF 20%	イシセメントF 10%
石材裏面塗布					
無 塗 布	5.0			17.9	10.4
ウェットコート	2.8			9.7	6.6
クリアコートNew	3.0			11.5	7.7

試験モルタルの配合比／セメント1・砂2・水0.5

試験石材／50×50×10mm 御影石（トルガホワイト）

建研式接着試験機による自社テスト

## 取扱上の注意

1. 使用前に良く振ってからご使用ください。
2. 取り扱いは換気の良い場所で行ない、保護メガネ・保護手袋を着用してください。
3. 容器・器具・配管等は、錆びないもの（ステンレス・プラスチック・ガラス等）を使用してください。
4. 0℃以下での保管は避けてください。
5. 漏出時はウェス等で拭き取ってください。

## 応急措置

- 目に入った場合 : 清潔な水で十分に洗い流し、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 皮膚に触れた場合 : 布・紙などで拭き取り、多量の水で洗い流してください。
- 吸引した場合 : 多量の水でうがいをしてください。
- 飲み込んだ場合 : 多量の水を飲ませ、吐き出させてください。  
直ちに医師の手当てを受けてください。

## 性状・荷姿

品名	イシセメントF
外観	乳白色液体
成分	特殊合成ラテックス
固形分	47%
pH	10
比重（25℃）	1.0
イオン性	ノニオン
貯蔵性	1年（直射日光を避け、4～40℃で密栓保管）
荷姿	4kg×4      18kg

使用上の注意や保管方法の詳細につきましては、製品安全データシート（MSDS）を参照にしてください。



〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8  
Tel. (0258)32-4411 Fax. (0258)32-4669  
URL <http://www.konsho.co.jp>



## 石材用吸水防止剤（濡れ色仕上げ）

イシノールシリーズ

# ウェットコート

（御影石鏡面仕上げ専用吸水防止剤）

# ウェットバーナー

（御影石バーナー面専用吸水防止剤）

「石」に塗布することで

「石」本来の素材感を損なうことなく

「石」を長期にわたり撥水、吸水防止効果を得るものです。



*Konsho* Co.,Ltd.

## イシノールシリーズの効果・特長

- 優れた撥水性・吸水防止効果により、水を起因としたトラブルから石を守ります。
- 石材の質感を損なうことはありません。
- 処理した石材は、汚れの除去が容易になり、メンテナンスを楽に行なうことができますので維持管理費が安価になります。
- 石材以外で吸水性のあるタイル、レンガ、ブロックなどにも使用できます。
- 経年変化による白化、黄変等はありません。

### 《イシノールウェットコート・ウェットバーナー》

- 石の表面を深みのある濃色・濡れ色に仕上がります。
- 不自然な光沢を出すことはありません。
- 主に御影石に使用します。
- 石の表面加工により、鏡面仕上げ(本磨き)は《ウェットコート》  
バーナー仕上げ(粗面仕上げ)には《ウェットバーナー》を使用します。

	ウェットコート	ウェットバーナー
表面加工	研磨面・鏡面仕上げ	バーナー仕上げなど粗面仕上げ
対象石材	御影石	御影石
その他 用途※	大理石(濃色にならない場合あり)	磁器タイル

※御影石以外での使用については、必ず予備テストをおこなうか、当社まで御相談下さい。

### 《標準塗布量》

	御影石鏡面仕上げ	御影石バーナー仕上げ
ウェットコート	10~12㎡ / L	—
ウェットバーナー	—	6~8㎡ / L

※塗布量は、石材の種類、吸水性により異なります。必ず予備テストを行い塗布量を決めて下さい。

### 《御使用にあたって》

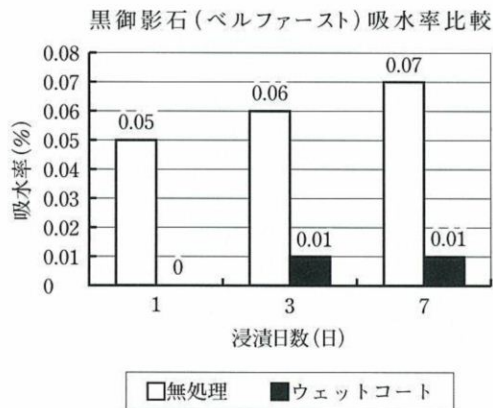
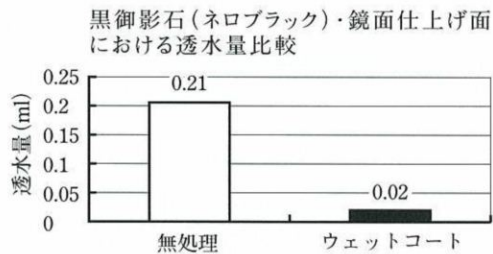
- 施工前にカタログ、施工書にしたがって予備テストを行い、効果や色相(仕上り具合)、塗布量等を確認しておいてください。  
(仕上り具合など石材に合わない場合がありますので、予備テストは必ず行なって下さい)
- ウェットコート、ウェットバーナーの効果を持続させるためにはメンテナンスが必要です。メンテナンスは簡易なもので、その方法につきましては別紙メンテナンス書を参照して下さい。
- 処理後、初期効果として水を玉状に弾きます。この効果は初期に見られるもので、玉状の弾きがなくなっても吸水防止効果が無くなった訳ではありません。
- モルタル、コーキング材との接着性に問題がありますので、表面以外での使用は避けて下さい。



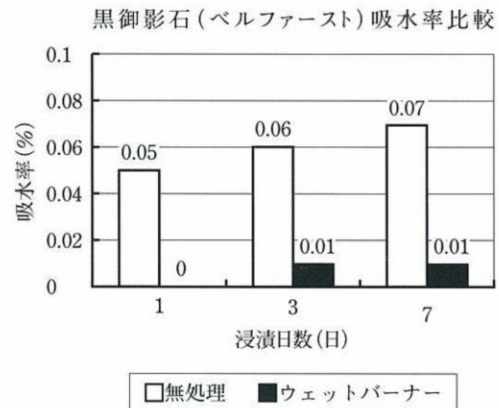
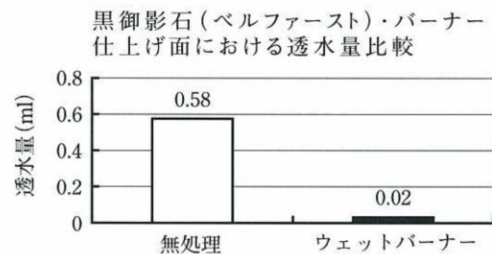
## 《性能試験結果》

各塗布剤を各石材に塗布後、7日間養生後測定した。塗布量はウェットバーナー0.15L/m<sup>2</sup> ウェットコート0.1L/m<sup>2</sup>を2回に分けて塗布した。試験方法はNSK S-004を参照にした。詳細資料は別途あります。

### ウェットコート



### ウェットバーナー



## 《耐久性について》

- 外壁において、当社での3年相当の耐候性テストでは、吸水性、退色についての劣化は見られません。効果については急激に劣化することはありません。
- 色相は年月が経過することにより、多少ですが徐々に薄くなってきます。状態を確認し、塗り直しを検討して下さい。
- 歩行面については、約1年が目安です。ただし、歩行頻度により異なります。
- 耐久性については使用場所、環境条件、石材の種類などにより異なります。上記年数は保証の限りではありません。
- 効果を持続させるため適切なメンテナンスを行なって下さい。

## 《性状》

	ウェットコート	ウェットバーナー
外 観	無色透明溶液	無色透明溶液
成 分	特殊複合シリコン化合物	特殊複合シリコン化合物
溶 剤	第4類第1石油類 第2種有機溶剤	第4類第1石油類 第2種有機溶剤
取 扱 い	火気厳禁	火気厳禁
貯 蔵 性	1年 (30℃以下密閉状態で保管)	6ヶ月 (30℃以下密閉状態で保管)

## 《その他注意事項》

- 御使用に関しては、施工書を必ず読んで下さい。
- 危険物に該当しますので、火気には十分に注意して下さい。
- 有機溶剤を含んでいますので、室内での作業では換気を充分に行ない、必要に応じ有機ガス用防毒マスクなどを着用して下さい。
- 取り扱いには、できるだけ皮膚に触れないようにし、保護手袋などを着用して下さい。また、眼に入らないよう保護眼鏡を着用して下さい。
- 眼に入った場合は、直ちに多量の水で良く洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚や作業服に付着した場合は、水と石鹼で十分に洗い落として下さい。
- 容器から出し入れする場合は、こぼれないように注意して下さい。もし、こぼれた場合はウエスなどで拭取って下さい。
- 一定の場所を定めて貯蔵、保管して下さい。保管場所は30℃以下の涼しい場所にして下さい。
- 容器のフタは、薬剤を出し入れする時以外はしっかりと閉めて下さい。
- 他の溶剤を混合することなく、原液を使用して下さい。
- 安全な取り扱いについての詳細は、製品安全データシート（MSDS）を御参照下さい。

## 《荷姿》

4L入り角缶・16L入り石油缶
-----------------

4L缶は4缶で1箱になります。
-----------------

初めて御使用になる場合や施工書をお持ちでない時は販売店または、当社まで御連絡下さい。

姉妹品『イシノールシリーズ』クリアタイプがあります。

また石材用洗剤・シミヌキ剤『イシクリーンシリーズ』がありますので、併せて御利用下さい。



# 紺商株式会社

〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8  
C&Cグループ直通/Tel.(0258)32-4453  
Tel.(0258)32-4411(代) Fax.(0258)32-4669  
URL <http://www.konsho.co.jp>

# 施工マニュアル

必ず施工前にお読みになり、マニュアルに従って施工を行って下さい。

イシノールシリーズ

ウェットコート

ウェットバーナー

 *Konsho* Co., Ltd.

 紺商株式会社

〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8  
C&Cグループ直通 / Tel. (0258) 32-4453  
Tel. (0258) 32-4411(代) Fax. (0258) 32-4669  
URL <http://www.konsho.co.jp>  
東京・千葉・埼玉



## ウェットコート・ウェットバーナーの施工にあたって

1. 下記の場合には、ウェットコート・ウェットバーナーの施工は避けて下さい。

①天候 ー特に外部での施工ー

a. 雨天時での施工

施工前／施工中／施工後に過剰な湿気や水がかかると、ムラになりますので雨天時には施工しないで下さい。乾燥養生の間にも雨があたらないよう、施工後の天候にも気をつけて下さい。

b. 暑い時期／気温25℃以上での施工

寒い時期／気温5℃以下での施工

石材が熱いと乾燥が早すぎ、冷たいと保護剤の浸透が悪く、いずれも深い浸透層を形成しないため本来の効果を望めなくなるため。

※ 気温が高くても日陰などで石材自体の表面温度が低ければ施工可能ですが十分に注意して下さい。

②石材の状態

a. 濡れている状態／湿気の多い状態

b. 石材下部から水が染み上がっている状態ー斑点状

c. 目地周辺に水やコーキング材の油分シミがある場合

d. ワックスが塗布されている、またはされたことがある石材

特にバーナー等の凹凸仕上げ面では、石材の空隙に浸透したワックスが完全に除去することが難しいため。

⇒いずれの場合も保護剤の均一な浸透が妨げられるため、色ムラが発生します。

2. ウェットコート／ウェットバーナーを均一な色相に仕上げるための確認作業

水を散布するか洗浄時に水で均一な濡れ色になるかどうか確認をします。

新築時においても塗料、コーキング、モルタル等が付着していることが多くあります。目地周辺では、モルタル、コーキング等が石材断面、側面より染み込んでいる場合がありますので特に注意して下さい。

3. 裏面／側面処理材として使用しないで下さい。

セメントモルタルやコーキング材との接着力を落とします。

4. 前処理

a. 保護剤を塗布する前に必ず洗浄を行なって下さい。汚れた状態で塗布施工を行なうとそのままの状態に残り、後での除去が難しくなります。

b. 洗剤によっては、石材を痛めてしまったり（白くしたり）シミになったり広げたりというケースがありますので、イシクリーンシリーズの洗浄剤を使用して下さい。

## ウェットコート塗布方法

(御影石研磨面／鏡面仕上げ専用)

### 予備テスト

- a. サンプル板等で、下記方法にしたがって塗布し、色調等の確認を行なって下さい。色調は塗布直後ではなく数日後の状態を判断して下さい。
- b. 前記を参照に塗布施工が可能かどうか石材の状態確認をしておいて下さい。

### 前処理

イシクリーンシリーズ洗浄剤で石材の汚れを除去します。

### 乾燥

石材を十分に乾燥させて下さい。  
モルタル目地の場合は、目地の乾きが目安となります。

### 塗布

原液をきれいな刷毛、ウェス等で均一に塗布して下さい。☒B参照  
標準塗布量を参照にし、2回に分けて塗布しますので、塗布量の半量を目安にして下さい。

しばらくすると(15~20分後)溶剤が揮発して、粘性のある樹脂が残ります。  
⇒ 気温、石材の状態によって時間は変わります。

(溶剤の揮発は室温等により変わりますが5分位ですぐに揮発するようでしたら塗布量が少ないので塗布回数をもう1回増やして下さい。)

### 拭き取り

乾いたキレイなウェスで表面に残った樹脂の拭き取りを行ないます。  
拭き取り方法は☒Cを参照して下さい。  
拭き取りは角度を変えて見ながら、油分が残らないよう十分に行なって下さい。

### 再塗布

前記と同じ方法でもう一度繰り返し塗布作業を行なって下さい。

### 拭き取り

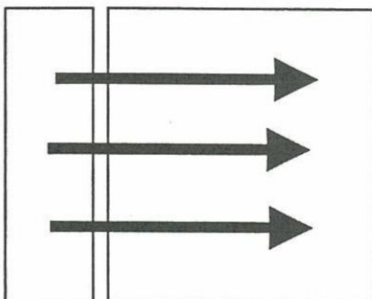
乾いたキレイなウェスで表面に残った樹脂の拭き取りを行ないます。  
最終拭き取りは、薄膜が残らないよう十分に拭き取りを行なって下さい。  
拭き取り後に乾パフをかけますと光沢が上がります。

### 養生

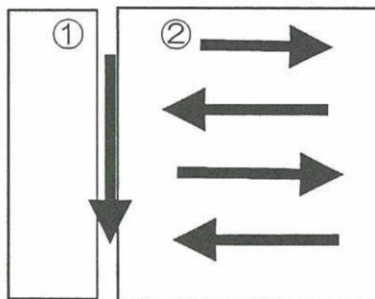
6時間は水がかからないようにして下さい。  
12時間は一般歩行を避けて下さい。

### 塗布方法

☒A 目地をまたいで塗布しない(悪い例)

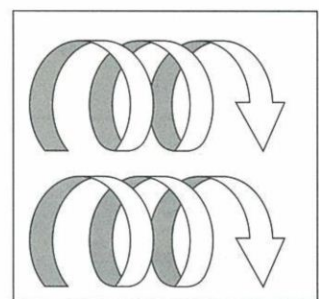


☒B 目地を先に塗布してから石材1枚ずつ塗布する



### 拭き取り

☒C 円を描くように拭取りを行なう





# ウェットバーナー塗布方法

(御影石バーナー仕上げ専用)

## 予備テスト

- a. サンプル板等で、下記方法にしたがって塗布し、色調等の確認を行なって下さい。色調は塗布直後ではなく数日後の状態で判断して下さい。
- b. 前記を参照に塗布施工が可能かどうか石材の状態確認をしておいて下さい。

## 前処理

イシクリーンシリーズ洗浄剤で石材の汚れを除去します。

## 乾燥

石材を十分に乾燥させて下さい。  
モルタル目地の場合は、目地の乾きが目安となります。

## 塗布

原液をきれいな刷毛、ウェス等で均一に塗布して下さい。図B参照  
標準塗布量を参照にし、2回に分けて塗布しますので、塗布量の半量を目安にして下さい。

ウェットバーナーは拭き取り作業はありません。

塗布面を手で触り樹脂が付着しないような状態で色相を確認して下さい。

基本的には、2回塗りですが1回塗布で意図する色相になる場合があります。

斜面、縦面では下部の方に液溜りができやすくなり、テカリが生じますので注意して下さい。

## 再塗布

前記と同じ方法でもう一度塗布作業を行なって下さい。

厚塗りしますとテカリが出て、雨天時等水がかかると滑りやすくなる場合があります。

⇒下記修正方法確認

2～3時間後に均一な色調になっているか確認を行ないます。

## 養生

6時間は水がかからないようにし、一般歩行は避けて下さい。

養生時間は、現場状況、気温によって異なります。

天候、石材の状態が良好にもかかわらず塗布方法により色調に濃淡が発生した場合は以下のような方法で修正を行なって下さい。

ただし石材は1枚ごとに浸透のしかたが異なる場合がありますので、全て同じ色調に仕上がるとは限りません。

**修正方法** 修正部分だけでなく、石材1枚分にハクリセーフを塗布し薄く表面の剥離を行なう。

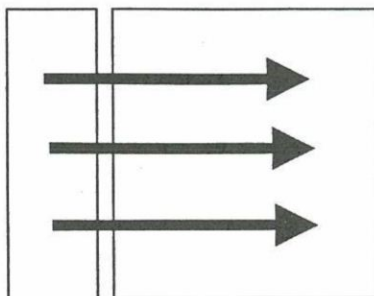
または、堅いブラシでブラッシングを行ない薄く表面剥離を行ない、再度ウェットバーナーを重ねて塗布する。

この場合も石材1枚単位で行なって下さい。

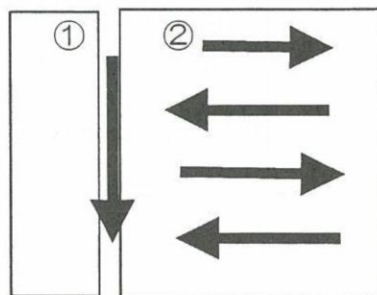
※ 必ず目立たない場所でテストしてから本施工を行なって下さい。

## 塗布方法

図A 目地をまたいで塗布しない(悪い例)



図B 目地を先に塗布してから石材1枚ずつ塗布する





# セメント混和用吸水防止剤

## イシノールシリーズ エフロノンリキッド

セメントに混ぜて使用する長期耐久性のある  
白華現象（エフロレッセンス）の抑制及び吸水防止剤です。  
セメントに少量添加することにより、  
強力な吸水防止効果で、水を起因とした様々な問題を防止します。

### 【効果・特長】

- セメントに少量混和することにより、長期にわたり吸水防止効果を得ます。
- 強力な吸水防止効果により、白華現象（エフロレッセンス）等水を起因とした様々な現象を著しく減少させます。
- 液体品ですので、セメント、砂、水との練り合わせが簡単で、作業性が良好です。

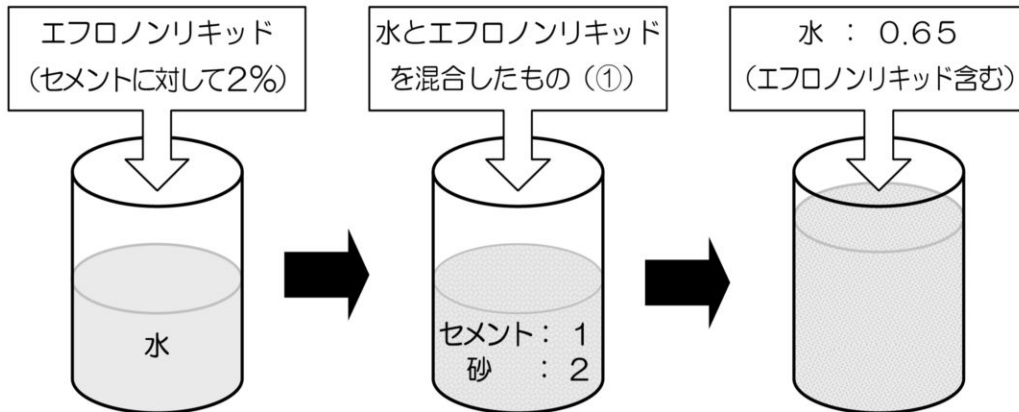
### 【用途】

- 石材、タイル等の石張り工事に伴う目地の保護、白華現象の抑制
- コンクリート二次製品の吸水防止、汚れ防止、白華現象抑制
- 下からの水の吸い上げ抑制
- 凍結によるヒビ割れ抑制

## 【使用方法】

- 「エフロノンリキッド」をセメントに対して重量比2%の割合で添加使用します。

(セメント1袋→25kgに対して、エフロノンリキッド0.5kg使用します)



- ① 「セメントと練り合わせる水」と「エフロノンリキッド」を混ぜる
- ② 「セメントと砂を混ぜたもの」に①を混ぜる
- ③ 適量の水を②に追加、粘度を調整し、よく練り合わせる

※ 上記の配合比はJIS規格に基づく

## 【性状】

外 観	乳白色液体
成 分	シリコーンエマルジョンタイプ
pH	約7.0
比 重	1
貯 蔵 性	6ヶ月(1℃~30℃, 密閉状態で保管)
荷 姿	1kg(ポリ容器)×6    10kg(キュービテナー)

## 【注意事項】

- 0℃以下になりますと凝固しますので注意して下さい。
- まれに分離する場合がありますが、その場合よく振ってから御使用下さい。
- 詳しくはMSDS(製品安全データシート)を御参照下さい。
- エフロノンリキッドを混和した目地や継ぎトロが、石材表面に付着した場合撥水しますのでご注意下さい。



〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8  
 C&Cグループ直通/Tel.(0258)32-4453  
 Tel.(0258)32-4411(代) Fax.(0258)32-4669  
 URL <http://www.konsho.co.jp>

## 墓石のハイグレード加工処理剤

( 保護剤、浸透型長期撥水防水剤 )

イシノールシリーズ

イシノールホホワイトジュニア(白用)  
グランドイシノール(黒用)

---

### 《石材に対する効果》

1. 石材に対しハイグレードな艶を付与します。
2. 優れた撥水、防水性を付与し汚れが付着しても雨や水で簡単に流され、表面が常にきれいに保てます。
3. 耐酸性、耐アルカリ性を付与し、ツヤを長期に渡り保持します。
4. 石材の吸水率を著しく低下させるので、凍結によるヒビ割れがありません。
5. 優れた耐候性を付与し、表面の風化劣化を防止します。
6. 内部に厚い防水層を形成し、サビの表面発生を防止します。
7. 字彫りのゴム接着性には何等影響ありません

*Konsho Co.,Ltd.*



---

**《性状》**

外 観	無色透明溶液
成 分	特殊複合シリコン化合物
溶 剤	第二石油類
貯蔵性	1年（30℃以下密封状態で保管）
取扱い	火気厳禁
荷 姿	4L（角缶）

**《標準塗布量》**

(2回塗り)

軟石	5 ~ 7 m <sup>2</sup> /l
御影石・大理石	15 ~ 20 m <sup>2</sup> /l
擬石	3 ~ 5 m <sup>2</sup> /l
人工大理石	10 ~ 15 m <sup>2</sup> /l

---

**《使用方法》****◎前処理**

処理面の汚れ、油分等をイシクリーンスーパーSPで良く洗浄し、必ず取り除いて下さい。  
洗浄後は必ず良く水洗して下さい。

**◎乾燥**

洗浄後は十分乾燥して下さい。良く乾燥せずに塗布すると、シミ、色ムラが出る場合があります。

**◎塗布方法**

- (1) タオル、モップ、刷毛で石材全体を濡らすように平均に塗布する。
- (2) 約30分後（半乾きの状態）再度（1）の要領で塗布する。
- (3) そのまま放置し、約30分後液だまりが無いよう平均に拭き取る。
- (4) 1時間後きれいなモップ、タオル等で良く空拭きする。

## イシノールホワイトジュニア

- 塗布直後は、表面が濡れ色になりますが、2～3日後溶剤が蒸発すると元の色相に戻ります。  
ホワイトジュニアは、塗布してもほとんど石材の色相は変化しませんが施工する前に必ずサンプルにてテスト塗りして下さい。  
(石材によっては、色相が若干変化する場合があります)
- 空拭きしないと粘着性が生じゴミ、ホコリ等が付着します。

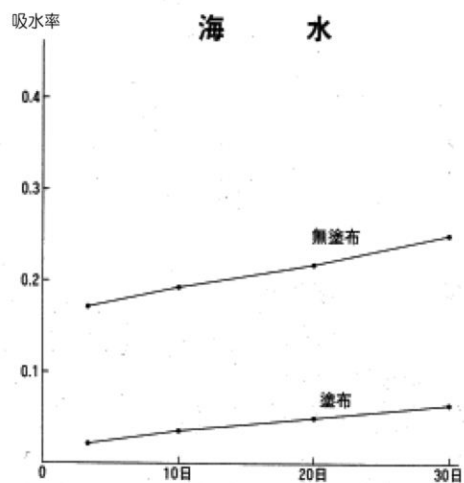
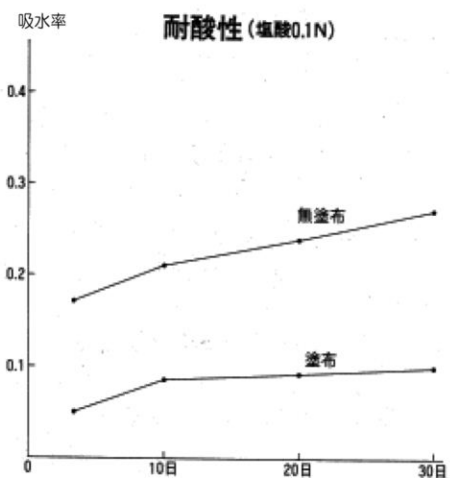
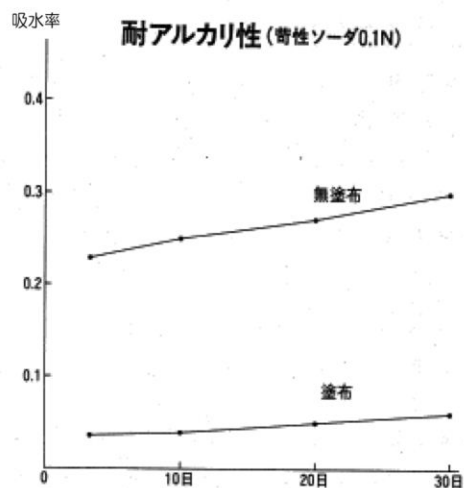
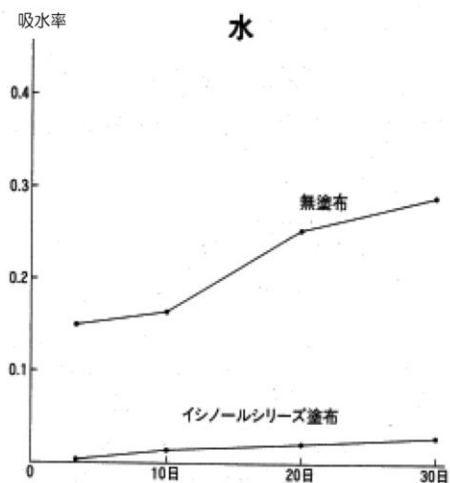
## グランドイシノール

- 塗布すると石材が濡れ色になります。色相の変化を見るため必ずサンプルにてテスト塗りをして確認して下さい。
- 空拭きしないと粘着性が生じゴミ、ホコリ等が付着します。また、塗布量が多すぎる場合にも粘着性が生じることがありますので、必ず標準塗布量を塗布して下さい。

### 【使用上の注意事項】

1. ワックス仕上げした面は浸透が悪いので避けるか、洗浄後良く乾燥してからご使用下さい。
2. 有機溶剤を含んでいますので、室内での作業には換気に気を付けて下さい。
3. 作業中は火気に十分注意して下さい。
4. 作業にはゴム手袋をご使用下さい。
5. 他の溶剤で薄めることなく、原液のままご使用下さい。
6. 反応固着は溶剤の蒸発が終了と同時に完結します。外気温度によって多少異なりますが約1日位かかります。その間は塗布体に水や雨がかからないように注意して下さい。
7. 作業後、使用した器具はシンナー等で充分洗浄して下さい。
8. 石の種類により色相の変化をきたす事がありますので、必ず試し塗りで確認してからご使用して下さい。
9. スプレー塗布厳禁。

## ●イシノールシリーズ吸水率



- イシノールシリーズ塗布量は総て 20 ml / l
- 試験体塗布後、7日間養生
- 吸水率 20℃の水中で浸漬後測定 (24時間後、各経日後)



**紺商株式会社**

〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8  
 C&Cグループ直通 / Tel. (0258) 32-4453  
 Tel. (0258) 32-4411(代) Fax. (0258) 32-4669  
 URL <http://www.konsho.co.jp>



## 石材用浸透性吸水防止剤（自然色仕上げ）

（御影石・大理石用浸透性吸水防止剤）

イシノールシリーズ

クリアコート

BMストーンコート

（微臭タイプ）

石材用浸透型防止剤として、最も長い歴史と国内外に豊富な使用実績を持つイシノールシリーズの中でも『クリアコート』、及び『BMストーンコート（微臭タイプ）』は、最も幅広く使用されています。

石本来の質感維持を重視し汚れを防ぎ、石材のメンテナンスが容易になります。

---

### 【効果・特長】

- 優れた撥水性・吸水防止効果により、水を起因としたトラブルから石を守ります。
- 石の色、質感を損なうことなく、自然に仕上がります。
- 内外装に使用できます。
- 処理した石材は、簡単に汚れが除去できるため、維持管理、メンテナンスを容易にすることが出来ます。
- 経年変化による白化、黄変等はありません。
- BMストーンコートは溶剤臭の少ないタイプですので、作業性が良好です。
- 石材の種類により使い分けます。御影石、大理石など比較的吸水性の低い石材や、比較的吸水性の低いタイルにご使用下さい。ライムストーン、砂岩、軟石など吸水性の高い場合はクリアコートスーパーをご使用下さい。

## 《性状・荷姿》

品名	クリアコート・BMストーンコート
外観	無色透明な溶液
成分	フッ素樹脂と特殊複合シリコン化合物の混合体
溶剤	第4類第2石油類 第3種有機溶剤
取扱い	火気厳禁
貯蔵性	1年（30℃以下密閉状態で保管）
荷姿	4L入り角缶 16L入り各缶

### 【耐久性について】

- 歩行面については、約1年が目安です。ただし、歩行頻度により異なります。
- 耐久性については使用場所、環境条件、石材の種類などにより異なります。効果を持続させるため適切なメンテナンスを行なって下さい。

### 【注意事項】

- 御使用に関しては、施工マニュアルを必ず読んで下さい。
- 危険物に該当しますので、火気には十分に注意して下さい。
- 有機溶剤を含んでいますので、室内での作業では換気を充分に行ない、必要に応じて有機ガス用防毒マスクなどを着用して下さい。
- 取り扱いは、皮膚に触れないようにし、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用して下さい。
- 眼に入った場合は、直ちに多量の水で良く洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚や作業服に付着した場合は、水と石鹼で十分に洗い落として下さい。
- 容器から出し入れする場合は、こぼれないように注意して下さい。もし、こぼれた場合はウエスなどで拭取って下さい。
- 保管場所については、直射日光を避け、30℃以下の換気の良い涼しい場所で施錠をし、火気熱源から離れた場所に保管下さい。
- 容器のフタは、薬剤を出し入れする時以外はしっかりと閉めて下さい。
- 他の溶剤を混合することなく、原液を使用して下さい。
- スプレー塗布は絶対に行わないで下さい。（厳重）
- 使用上の注意や保管方法の詳細につきましては、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。

# 施工マニュアル

## クリアコート

### BMストーンコート（微臭タイプ）

必ず施工前にお読みになり、マニュアルに従って施工を行って下さい。

#### 標準塗布量

御影石鏡面仕上げ	10~12m <sup>2</sup> /L
御影石バーナー仕上げ	7~10m <sup>2</sup> /L
大理石鏡面仕上げ	10~15m <sup>2</sup> /L

※石材の吸水率により塗布量は異なりますので、目安として下さい。

#### 塗布方法

##### 予備テスト

- ・サンプル板等で下記方法にしたがって塗布し色調等の確認を行なって下さい。
- ・前記を参照に塗布施工が可能かどうか石材の状態確認をしておいて下さい。



##### 前処理

イシクリーンシリーズ洗剤で石材の汚れを除去します。



##### 乾燥

石材を十分に乾燥させて下さい。  
（モルタル目地の場合は、目地の乾きが目安となります）



##### 塗布

原液をきれいな刷毛、ウェス等で均一に塗布して下さい。

標準塗布量を参照にし、2回に分けて塗布しますので、塗布量の半量を目安にして下さい。



#### 御影石/大理石の研磨面仕上げ

##### 拭取り

塗布後20~30分ほど経過したら、乾いたキレイなウェスで拭取りを行ないます。

##### 再塗布

前と同じ方法で均一に塗布して下さい。  
最終拭取りは角度を変えて見ながら、油分が残らないように十分に行なって下さい。  
拭き取りが不十分ですと、ベタつきや足跡が残りますのでご注意下さい。



#### 御影石バーナー仕上げなど凹凸面

基本的に拭取りは行ないませんが、石材表面にいつまでも液溜りが残るようでしたら拭き取って下さい。

（白御影石以外の場合、色ムラになる石材もあります。この場合は拭取りを行って下さい。）

##### 再塗布

前と同じ方法で均一に塗布して下さい。  
※必要に応じて拭取り

## 《性状・荷姿》

品名	クリアコート・BMストーンコート
外観	無色透明な溶液
成分	フッ素樹脂と特殊複合シリコン化合物の混合体
溶剤	第4類第2石油類 第3種有機溶剤
取り扱い	火気厳禁
貯蔵性	1年（30℃以下密閉状態で保管）
荷姿	4L入り角缶 16L入り各缶

### 【耐久性について】

- 歩行面については、約1年が目安です。ただし、歩行頻度により異なります。
- 耐久性については使用場所、環境条件、石材の種類などにより異なります。効果を持続させるため適切なメンテナンスを行なって下さい。

### 【注意事項】

- 御使用に関しては、施工マニュアルを必ず読んで下さい。
- 危険物に該当しますので、火気には十分に注意して下さい。
- 有機溶剤を含んでいますので、室内での作業では換気を充分に行ない、必要に応じて有機ガス用防毒マスクなどを着用して下さい。
- 取り扱いは、皮膚に触れないようにし、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用して下さい。
- 眼に入った場合は、直ちに多量の水で良く洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚や作業服に付着した場合は、水と石鹼で十分に洗い落として下さい。
- 容器から出し入れする場合は、こぼれないように注意して下さい。もし、こぼれた場合はウエスなどで拭取って下さい。
- 保管場所については、直射日光を避け、30℃以下の換気の良い涼しい場所で施錠をし、火気熱源から離れた場所に保管下さい。
- 容器のフタは、薬剤を出し入れする時以外はしっかりと閉めて下さい。
- 他の溶剤を混合することなく、原液を使用して下さい。
- スプレー塗布は絶対に行わないで下さい。（厳重）
- 使用上の注意や保管方法の詳細につきましては、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。



## 軟石用石材強化剤

長期風化防止・撥水防汚剤

# イシノール ストーンパワーNew

ストーンパワーが新しくなりました。  
石材の風化・劣化防止効果だけでなく、強力な吸水防止効果により、  
水の侵入をも防ぎます。

「石」に塗布することで

「石」の細孔内部に深く浸透し

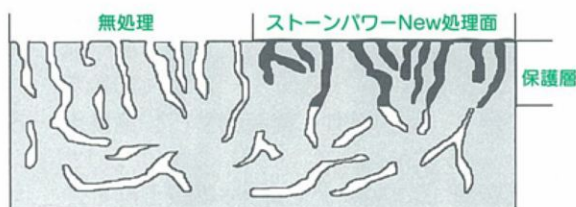
「石」本来の素材感を損なうことなく

「石」を長期にわたり風化・劣化から守ります。



Konsho Co., Ltd.

**ストーンパワーNewは  
『石』の  
風化防止剤です。  
『膜』でなく  
『層』で『石』を守ります。**



石材断面図

**厚い保護層で『石』の  
風化・劣化を防止します。**

ストーンパワーNewは主成分である、ケイ素化合物が『石』の内部に深く浸透し、ガラス状の強固な結晶を形成します。この固い結晶は『石』の細孔を埋め、風化を防止します。さらに、強力な撥水効果により水の侵入を防止します。

### 効果・特長

- 『石』の内部に浸透し、強固な結晶を形成し、石材表面の風化・劣化を防止します。
- 被膜は形成せず、通気性は損ないません。
- 『石』の肌合いは損ないません。
- 汚れを付きにくくし、水または中性洗剤で簡単に洗い流すことができます。
- 耐酸性、耐アルカリ性に優れ、耐久性があります。

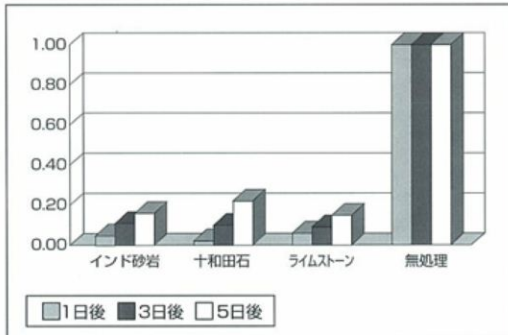
### 使用する石材

- 青石（大谷石、十和田石、伊豆石、荻野石 等）
- 砂岩全般
- ライムストーン  
吸水性の高い石材に効果的です。

## 吸水防止効果・透水性

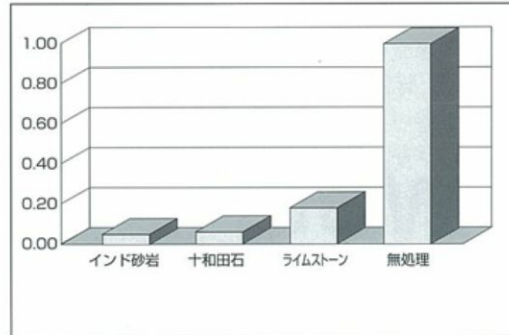
### 【吸水比比較】

	1日後	3日後	5日後
インド砂岩	0.05	0.11	0.16
十和田石	0.02	0.10	0.22
ライムストーン	0.06	0.09	0.15
無処理	1.00	1.00	1.00



### 【透水比比較】

	24時間後
インド砂岩	0.05
十和田石	0.06
ライムストーン	0.18
無処理	1.00



JIS A 1404の試験方法に従い当社で試験しました。

## 使用方法及び注意点

### 予備テスト

標準塗布量を参考にして、仕上がり具合、色相を確認して下さい。  
塗布量は石材の種類で異なりますので、使用量もここで決定して下さい。

### 洗 浄

ストーンパワーNewを十分に含浸させるため、汚れを除去します。  
イシクリーンシリーズの洗浄剤を御使用下さい。

### 乾 燥

洗浄後、十分に乾燥させます。乾燥不足は十分な浸透層が得られず、ムラの要因となります。

### 塗 布

原液を使用します。ハケ、ローラー等で均一に塗布します。スプレーの場合は、ロスがありますので、塗布量に注意して下さい。また移動できるものは、漬け込む方法をお薦めいたします。  
また1度に厚塗りせず、塗布量を数回に分けて塗布して下さい。追いかけて塗りが可能です。

### 養 生

施工後24時間は水がかからないように注意して下さい。また、直射日光がきついと十分な含浸が得られませんので注意が必要です。夏場など暑い時期での施工の際は、直射日光から保護して下さい。適温は10~20℃です。

### 標準塗布量

0.5L~1L/m<sup>2</sup>を基準として下さい。



## 注意点

1. 石材の種類、表面の状態により、色相が変わる場合があります。必ず予備テストをおこない、仕上がり具合を確認してから、本施工に入ってください。  
また、まれに石材の状態によっては、この商品が合わない場合がありますので注意して下さい。
2. 石材表面に汚れ等の付着物があると、浸透の妨げとなります。十分な浸透層をえるため必ず石材表面は洗浄して下さい。洗浄剤はイシクリーンシリーズを御使用下さい。
3. 乾燥が不十分ですと浸透の妨げとなります。また色ムラの原因となります。石材を十分に乾燥させてから施工して下さい。
4. 厚塗りをしますと十分な浸透層を得られない場合があります。1回当たり100cc/㎡を目安として数回に分けて塗布して下さい。  
2回目以降塗布する際は、前に塗布した液が浸透してから行なって下さい。
5. 施工直後に水がかかりますと、十分な浸透ができません。また、暑い日での施工は、ストーンパワーNewの溶剤が速く揮発してしまい同じく十分な浸透層が得られない場合があります。ごく暑い日の施工の場合は天幕等で直射日光があたらないようにして下さい。
6. 塗布量は石材の種類、状態によって異なりますので、予備テストの段階で決定して下さい。
7. 吸水防止効果を高めたい場合は、処理面の上からイシノールシリーズ姉妹品『コンフレッシュ3000』を塗布して下さい。

## 使用上の注意

### 労働安全衛生法による表示

皮膚に付着したり、吸入すると重い健康障害を起こす恐れがありますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

- 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは、送気マスク、保護手袋、保護メガネ、前掛け等を着用して下さい。
- 室内での作業では換気を充分に行なって下さい。(必要に応じて局所排気装置を設けて下さい)。
- 眼に入った場合は水でよく洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 引火性溶剤を含んでいますので、貯蔵及び作業には十分に注意して下さい。火気厳禁です。
- 容器から出し入れするときは、こぼれないようにして下さい。もし、こぼれた場合は、ウエス等で拭き取って下さい。
- 一定の場所を定めて貯蔵して下さい。

※詳しくはMSDS（製品安全データシート）を御参照下さい。

姉妹品『イシノールシリーズ』（石材用浸透性保護剤）・『イシクリーンシリーズ』（石材用洗浄剤）があります。

製造元



# 紺商株式会社

●長岡支店 〒940-0061 新潟県長岡市内町3-7-8 Tel (0258)32-4411 Fax 32-4669  
●十日町本社 ●新潟営業所 ●五泉営業所